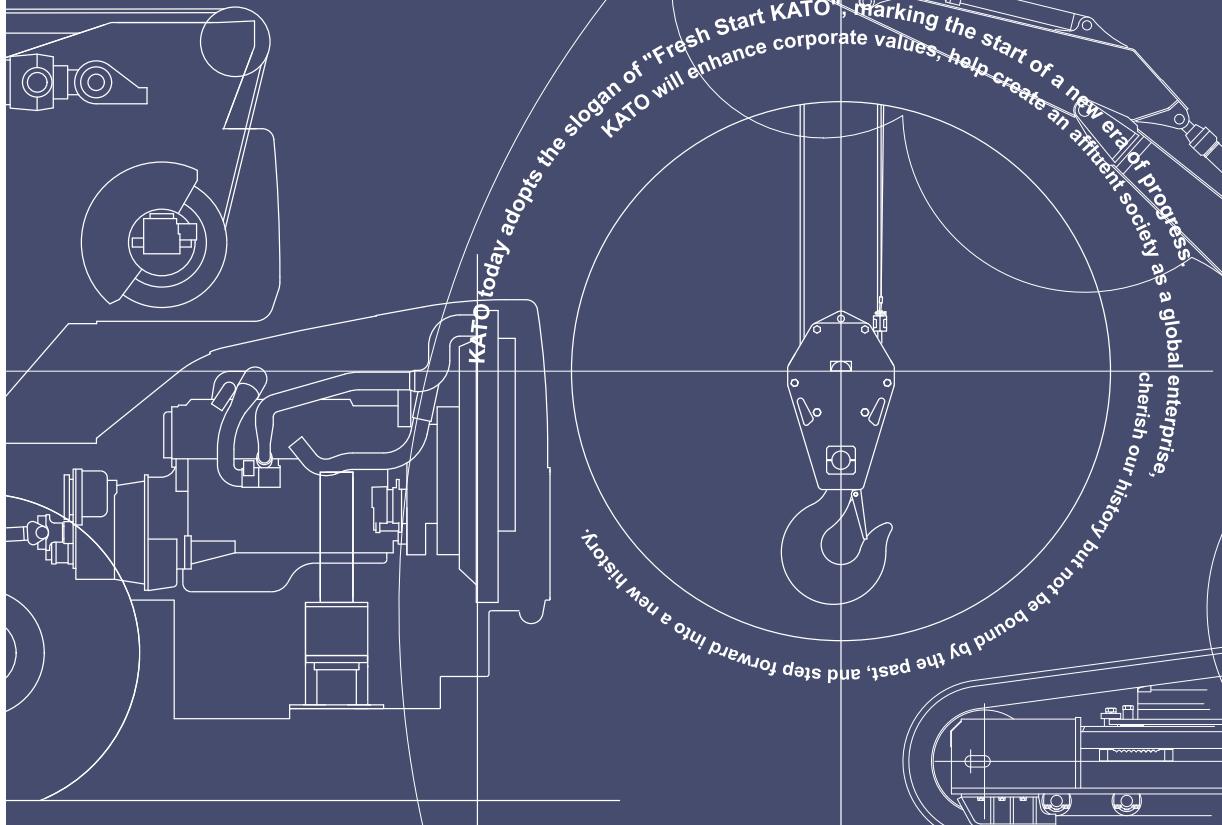


# KATO

"Today's dialogue leads to tomorrow's technology"



[www.kato-works.co.jp](http://www.kato-works.co.jp)

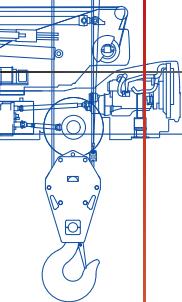
## KATO Report

第118期中間報告書

2016/4/1~2016/9/30

株式会社 加藤製作所

証券コード 6390



# Progress To The Next Stage

次なるステージに進化するため  
あらゆる革新的な取り組みを実行し  
企業価値の向上を目指し  
世界的企業として豊かな社会作りに貢献します

## Contents

株主の皆様へ	02
財務ハイライト	03
連結決算の概要	04
トピックス	05
会社概要／株式の概況	06



平成28年12月

代表取締役社長 **加藤 公康**

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、当社第118期第2四半期の決算を行いましたので、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、引き続き円高が進行し、企業収益を悪化させ、雇用・所得環境は回復基調にあるものの、個人消費には弱さがみられ国内景気は足踏み状態が続いております。

また、海外では英国のEU離脱問題など経済・金融市場の混乱や、中国をはじめとするアジア新興国及び資源国の景気減速等により、景気は停滞しております。

当社グループの事業環境は、市場ニーズに適応した新製品を開発し順次投入しておりますが、国内は防災、震災復興等のインフラ整備の需要に一服感が見られ、また東京オリンピック・パラリンピック関連等の事業は下期以降にずれ込み、全体の需要が減少いたしました。海外は、円高や中国の景気低迷が東南アジアや中近東の経済に影響し、需要は大幅に減少いたしました。

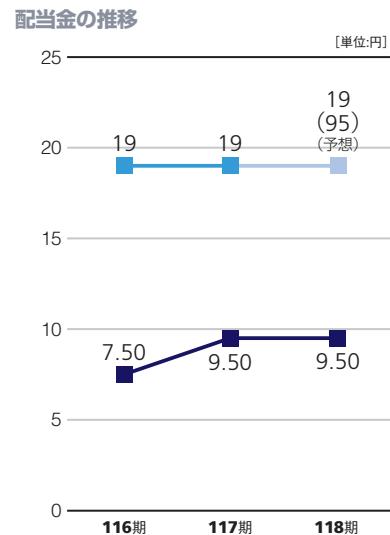
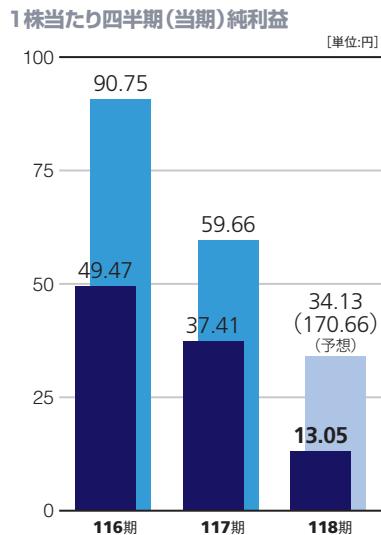
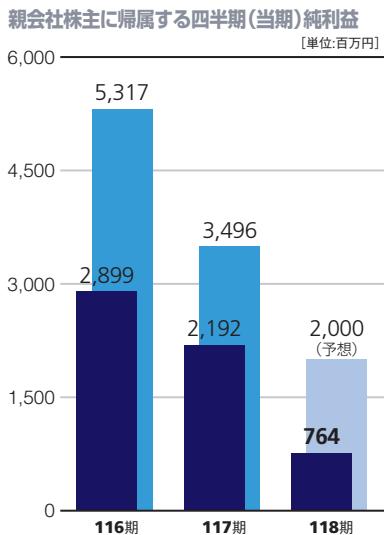
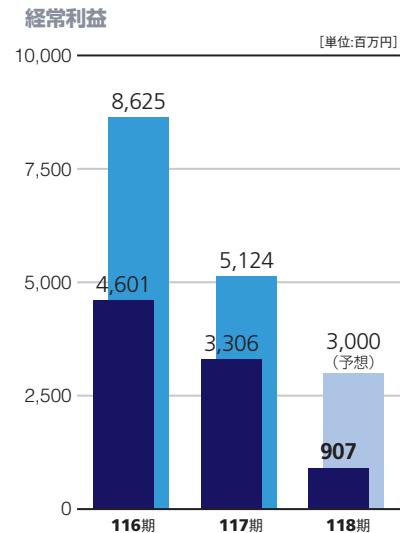
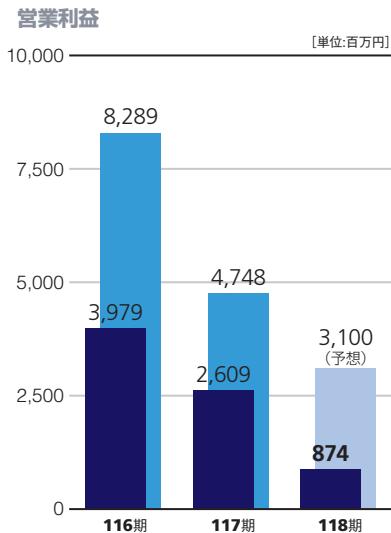
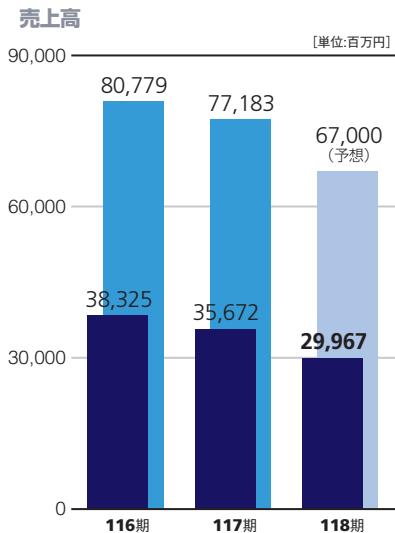
その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は299億6千7百万円（前年同期比84.0%）となり、損益につきましては、営業利益8億7千4百万円（前年同期比33.5%）、経常利益9億7百万円（前年同期比27.5%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億6千4百万円（前年同期比34.9%）となりました。

なお、第118期の中間配当金につきましては、1株につき9円50銭と決議させていただきました。

今年、タイ子会社のKATO WORKS（THAILAND）が操業を開始し、また株式会社IHIの子会社であるIHI建機株式会社を子会社化するなど、当社にとって激動の年となります。

株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

■ 第2四半期累計 ■ 通期



(注)「1株当たり四半期(当期)純利益」および「配当金の推移」の括弧内の数値は株式併合後の数値であります。

## 連結貸借対照表

[単位:百万円]

科 目	前期末 2016年3月31日現在	当第2四半期末 2016年9月30日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	90,235	86,124
固定資産	14,096	14,450
有形固定資産	10,612	11,392
無形固定資産	299	289
投資その他の資産	3,184	2,768
資産合計	104,331	100,575
<b>負債の部</b>		
流動負債	39,770	37,207
固定負債	17,493	18,258
負債合計	57,264	55,465
<b>純資産の部</b>		
株主資本	44,420	44,628
資本金	2,935	2,935
資本剰余金	7,109	7,109
利益剰余金	34,409	34,617
自己株式	△34	△34
その他の包括利益累計額	2,647	481
その他有価証券評価差額金	145	132
為替換算調整勘定	2,613	439
退職給付に係る調整累計額	△111	△90
純資産合計	47,067	45,109
負債純資産合計	104,331	100,575

## 連結損益計算書

[単位:百万円]

科 目	前第2四半期 累計 2015年4月 1日～ 2015年9月30日	当第2四半期 累計 2016年4月 1日～ 2016年9月30日
売上高	35,672	29,967
売上原価	29,800	25,631
売上総利益	5,872	4,336
販売費及び一般管理費	3,262	3,462
営業利益	2,609	874
営業外収益	881	417
営業外費用	184	383
経常利益	3,306	907
特別利益	—	22
税金等調整前四半期純利益	3,306	929
法人税、住民税及び事業税	1,071	316
法人税等調整額	42	△151
法人税等合計	1,114	165
四半期純利益	2,192	764
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,192	764

## 連結キャッシュ・フロー計算書

[単位:百万円]

科 目	前第2四半期 累計 2015年4月 1日～ 2015年9月30日	当第2四半期 累計 2016年4月 1日～ 2016年9月30日
営業活動による キャッシュ・フロー	△1,259	△2,206
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,368	△771
財務活動による キャッシュ・フロー	80	960
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△87	△498
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△2,634	△2,515
現金及び現金同等物の 期首残高	18,609	13,682
現金及び現金同等物の 四半期末残高	15,975	11,167

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

### Roughter®に新型モデルが続々登場

5年連続国内トップシェアを獲得したKATOラフターに、7月に50t吊りSL-500Rf、9月に25t吊りSR-250Rfが発売され、新たにラインナップに加わりました。

従来の大型クラスの4軸シャーシに比べ、SL-500Rfはシャーシの3軸化により省スペース、走行時の旋回性の向上を実現しました。また、大型クラス最小の車幅2.75mとなり、道路走行時の負担を大幅に軽減いたしました。

また、両モデルには新型キャビンが採用されました。天井ガラス面積の15%拡大により視認性が向上し、より安全なクレーン作業が可能となりました。その他、作業時の視界・採光を調整しやすい新型サンシェードを採用、シートのリクライニング量が増大する等、オペレータが快適に作業できる環境を整えております。

当社は今年度もお客様のニーズにお応えし、革新的な製品の創造に取り組み、6年連続の国内トップシェアを目指します。



SL-500Rf



SR-250Rf



## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日  
 剰余金の配当基準日 3月31日（中間配当を行う場合は9月30日）  
 定時株主総会 毎年6月  
 単元株式数 100株  
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 特別口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社  
 公告方法 電子公告 (<http://www.kato-works.co.jp/>)  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗)  みずほ信託銀行 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店 みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

## ホームページのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様向けのIR情報をはじめ、最新の企業活動をお知らせするニュースリリースなど、様々な情報発信を行っております。

<http://www.kato-works.co.jp/>

